

※受付年月日	年 月 日
※受付番号	
※備考	

変更前の変更届出書

令和8年8月17日

群馬県知事 様

〈設置者〉

名 称 株式会社フレッセイ
 代表者氏名 代表取締役 早川 仁
 住 所 群馬県前橋市力丸町491番地1
 電話 番号 027-265-1709

令和6年10月31日付けをもって提出した届出のうち、下記事項について変更をするので、大規模小売店舗立地法（平成10年法律第91号）第6条第2項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称および所在地

名 称 境北商業集積計画 東街区
 所在地 群馬県伊勢崎市境上矢島25番 外

2 変更をしようとする事項

（1）大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

①駐車場の位置及び収容台数

（変更前）

位 置	収容台数
A～B棟南側及び西側（21頁：配置図（変更前）〔図面No.4-1〕駐車場）①－1	288台
C棟北側（21頁：配置図（変更前）〔図面No.4〕駐車場）①－2	35台
合 計	323台

（変更後）

位 置	収容台数
A～B棟南側及び西側（22頁：配置図（変更後）〔図面No.4-2〕駐車場）①－1	230台
C棟北側（22頁：配置図（変更後）〔図面No.4-2〕駐車場）①－2	13台
合 計	243台

別途、従業員共用として21台確保

②駐輪場の位置及び収容台数
(変更前)

位 置	収 容 台 数
A棟南側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ②-1	10 台
A B棟南側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ②-2	16 台
B棟南側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ②-3	10 台
C棟南側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ②-4	10 台
合 計	46 台

(変更後)

位 置	収 容 台 数
A B棟南側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ②-1	16 台
合 計	16 台

③荷さばき施設の位置及び面積
(変更前)

位 置	面 積
A棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ③-1	36 m ²
B棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ③-2	30 m ²
B棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ③-3	30 m ²
B棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ③-4	30 m ²
C棟南側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ③-5	36 m ²
合 計	162 m ²

(変更後)

位 置	面 積
A棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ③-1	36 m ²
B棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ③-2	25.5 m ²
B棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ③-3	25.5 m ²
B棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ③-4	25.5 m ²
C棟南側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ③-5	36 m ²
合 計	148.5 m ²

④廃棄物等の保管施設の位置及び容量
(変更前)

位 置	容 量
A棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ④-1	11.00 m ³
B棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ④-2	5.00 m ³
B棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ④-3	5.00 m ³
B棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ④-4	5.00 m ³
C棟北側 (21 頁：配置図 (変更前) 〔図面 No. 4-1〕 駐車場) ④-5	7.00 m ³
合 計	33.00 m ³

(変更後)

位 置	容 量
A棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ④-1	16.04 m ³
B棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ④-2	5.20 m ³
B棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ④-3	5.40 m ³
B棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ④-4	4.86 m ³
C棟北側 (22 頁：配置図 (変更後) 〔図面 No. 4-2〕 駐車場) ④-5	9.55 m ³
合 計	41.05 m ³

3 変更を予定する日

令和9年4月18日

4 変更をしようとする理由

施設の配置計画が変わったため。

5 変更をしようとする事項に係る添付書類

(1) 主として販売する物品の種類

7 頁：別紙 1 のとおり

(2) 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面 建物の位置を示す図面

16 頁：配置図（変更後）〔図面No.4-2〕 のとおり

(3) 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

①必要な駐車台数

$$A \times S \times 0.144 \times C \div D \times E = 950 \times 6.274 \times 0.144 \times 0.70 \div 2.0 \times 1.075 \div 323 \text{ 台}$$

②算出根拠

計 算 式 の 項 目		算 出 等 の 根 拠
地 区	その他地区	用途地域（無指定）
S：店 舗 面 積	6.274 千㎡	別添の平面図兼求積図（図面 No. 5-1, 5-2）による
A：店舗面積当たり日来店客数 原単位（人／千㎡）	950 人／千㎡	その他地区：人口 40 万人未満 店舗面積 5 千㎡未満
B：ピーク率	14.4%	指針による
C：自動車分担率	70%	その他地区、人口 10 万人以上 40 万人未満
D：平均乗車人員	2.0 人／台	店舗面積 10,000 ㎡未満
E：平均駐車時間係数	1.075	10,000 未満：(30+5.5s)/60

③特別な事情による必要駐車場台数の算出

1. 特別な事情の説明

C 棟（株式会社ネクストステージ）は中古車の自動車販売店であることから、通常の小売店舗よりも広い展示スペースと通路幅を必要とし、店舗面積当たりの来店客数は、大規模小売店舗立地法の指針値と大きな差異があります。「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針」の特別の事項として例示されているとおり、「店舗面積に比して 1 日に来店する客数が極端に少ない場合等当該店舗の特性により日来客数原単位を用いることが著しく不適当な場合」に該当すると考えらことから該当計画店舗の必要駐車場台数は、既存類似店舗の実績調査を考慮した台数にて算定した。

A 棟、B 棟については大店立地法指針から算出する。

2. 特別な事情による必要駐車台数の算出手順

ア A棟 (2,314 m²)、B棟 (2,678 m²) の必要駐車台数 (大店立地法指針)

1) 必要な駐車台数

$$A \times S \times 0.144 \times C \div D \times E = 950 \times 4.992 \times 0.144 \times 0.70 \div 2.0 \times 0.9576 \div \underline{\underline{229 \text{ 台}}}$$

2) 算出根拠

計 算 式 の 項 目		算 出 等 の 根 拠
地 区	その他地区	用途地域 (無指定)
S : 店舗面積	4.992 千m ²	別添の平面図兼求積図 (図面 No. 5-1, 5-2) による
A : 店舗面積当たり日来店客数 原単位 (人/千m ²)	950 人/千m ²	その他地区 : 人口 40 万人未満 店舗面積 5 千m ² 未満
B : ピーク率	14.4%	指針による
C : 自動車分担率	70%	その他地区、人口 10 万人以上 40 万人未満
D : 平均乗車人員	2.0 人/台	店舗面積 10,000 m ² 未満
E : 平均駐車時間係数	0.9576	10,000 未満 : (30+5.5s)/60

イ C棟 (1,281 m²) の必要駐車台数 (類似店舗実績)

・既存類似店舗の選定

店舗名称	計画店舗 太田下小林店	類似店 1 富士店	類似店 2 秋田店	類似店 4 旭川店
所在地	群馬県伊勢崎市 境上矢島 25 番 外	静岡県富士市田 島 72 番 15	秋田県秋田市土 崎港南一丁目 519 番 1	北海道旭川市永 山 2 条七丁目 58 番 3
営業時間	9 : 00 ~ 19 : 00	10 : 00 ~ 19 : 00	10 : 00 ~ 19 : 00	10 : 00 ~ 20 : 00
店舗面積	1,281 m ²	2,314 m ²	2,337 m ²	3,374 m ²
展示台数	270 台	300 台	204 台	252 台
立地状況	郊外、複合店舗 幹線道路沿線	郊外、単独店舗 幹線道路沿線	郊外、単独店舗 幹線道路沿線	郊外、単独店舗 幹線道路沿線
用途地域	市街化調整区域	工業地域	商業地域	準工業地域
立地所在地 行政人口	221,993 人	247,077 人	297,312 人	318,088 人
各店舗の駐車 場設置台数	13 台	104 台	15 台	19 台

・年間最繁忙月 1 ヶ月の来店客数データから「千m²あたりの日来店客数原単位」を抽出

■年間最繁忙月の来店客数データ (2023 年 3 月) (単位 : 人)

	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	来店 合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
富士店	32	38	32	63	69	41	53	32	34	39	63	73	39	40	44	38	45	69	61	41	72	51	53	61	70	65	49	56	49	41	38	1551
秋田店	22	27	24	43	46	26	20	18	21	23	38	43	25	26	32	24	25	56	45	29	35	25	28	27	42	49	28	22	27	26	20	942
旭川店	19	23	21	37	30	17	15	18	21	20	41	38	21	22	25	24	24	47	46	18	32	19	22	17	44	45	28	22	27	21	28	832

■千m²あたりの日来店客数原単位の算出 (ピーク日)

店舗名称	店舗面積	ピーク日来店客数	来店客数原単位 (ピーク日)
富士店	2,314 m ²	73 人/日	31.547/千m²
秋田店	2,337 m ²	56 人/日	23.962/千m ²
旭川店	3,374 m ²	47 人/日	13.930/千m ²

■千㎡あたりの日来店客数原単位の算出（土日平均）

店舗名称	店舗面積	来店客数（土日平均）	来店客数原単位（土日平均）
富士店	2,314 ㎡	66.6 人/日	28.781/千㎡
秋田店	2,337 ㎡	44.5 人/日	19.041/千㎡
旭川店	3,374 ㎡	41.0 人/日	12.151/千㎡

- ・大規模小売店舗立地法指針の必要駐車場台数算定式に、日来店客原単位必要駐車場台数として設定

1) 必要な駐車台数

$$A \times S \times 0.144 \times C \div D \times E = 31.547 \times 1.281 \times 0.144 \times 1.0 \div 2.0 \times 0.6174 \div \underline{\underline{2 \text{ 台}}}$$

2) 算出根拠

計 算 式 の 項 目		算 出 等 の 根 拠
地 区	その他地区	用途地域（無指定）
S：店舗面積	1.281 千㎡	
A：店舗面積当たり日来店客数原単位（人／千㎡）	31.547 人／千㎡	その他地区：人口 40 万人未満 店舗面積 5 千㎡未満
B：ピーク率	14.4%	指針による
C：自動車分担率	100%	安全を考慮して
D：平均乗車人員	2.0 人／台	店舗面積 10,000 ㎡未満
E：平均駐車時間係数	0.6174	10,000 未満：(30+5.5s)/60

（まとめ）

A 棟、B 棟側の必要駐車台数は大店立地法指針により 229 台と予測され、A 棟、B 棟側の①-1 駐車場で 230 台を来客用として整備します。

C 棟側の必要駐車台数は、既存類似店舗にから予測される 2 台となり、計画店舗では C 棟側の①-2 駐車場で 13 台を来客用として整備します。

上記から駐車台数は充足するものとする。

(4) 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

位 置	時 間 帯	自動車の台数
A棟北側 (22 頁：配置図〔図面 No. 4-2〕 荷さばき施設) ③-1	午前 6 時から 午後 9 時まで	1 時間 1 台(ピーク時) 1 日当たり 2 台
B棟北側 (22 頁：配置図〔図面 No. 4-2〕 荷さばき施設) ③-2		1 時間 1 台(ピーク時) 1 日当たり 5 台
B棟北側 (22 頁：配置図〔図面 No. 4-2〕 荷さばき施設) ③-3		1 時間 1 台(ピーク時) 1 日当たり 5 台
B棟北側 (22 頁：配置図〔図面 No. 4-2〕 荷さばき施設) ③-4		1 時間 1 台(ピーク時) 1 日当たり 5 台
C棟南側 (22 頁：配置図〔図面 No. 4-2〕 荷さばき施設) ③-5		1 時間 1 台(ピーク時) 1 日当たり 6 台

<運行スケジュール>

荷さばき時間帯	搬出入車両台数				
	荷さばき 施設③-1	荷さばき 施設③-2	荷さばき 施設③-3	荷さばき 施設③-4	荷さばき 施設③-5
午前 6 時～午前 7 時まで	0 台	1 台	1 台	1 台	0 台
午前 7 時～午前 8 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
午前 8 時～午前 9 時まで	1 台	0 台	0 台	0 台	0 台
午前 9 時～午前 10 時まで	1 台	1 台	1 台	1 台	0 台
午前 10 時～午前 11 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	1 台
午前 11 時～午後 12 時まで	0 台	1 台	1 台	1 台	1 台
午後 12 時～午後 1 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
午後 1 時～午後 2 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	1 台
午後 2 時～午後 3 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	1 台
午後 3 時～午後 4 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	1 台
午後 4 時～午後 5 時まで	0 台	1 台	1 台	1 台	0 台
午後 5 時～午後 6 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
午後 6 時～午後 7 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	1 台
午後 7 時～午後 8 時まで	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
午後 8 時～午後 9 時まで	0 台	1 台	1 台	1 台	0 台
合 計	2 台	5 台	5 台	5 台	6 台

- (5) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間及び位置を示す図面

①冷却塔等を設置する位置を示す配置図

別添図面（18 頁：騒音発生源位置図〔図面No.6〕）のとおりに

②稼働予定時間帯

設備名	図面上の位置	稼働時間帯
空調用室外機 AS1～AS48 BS1～BS54 CS1～CS22	別添図面 28 頁：騒音発生源位置図 〔図面No.7〕	午前 8 時から 午後 10 時まで
給排気口 AK1～AK34 BK1～BK535 CK1～CK6、CK9～CK19 CK21～CK25、CK28、CK29		
給排気口 CK7、CK8、CK20、 CK26、CK27		24 時間
キュービクル AQ BQ CQ		

- (6) 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠
別紙 2（11 頁）のとおりに

- (7) 夜間において、大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠
別紙 3（12 頁）のとおりに

- (8) 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠
別紙 4（13～17 頁）のとおりに

(9) 要綱に基づく附属書類（要綱第5条第2項）

①生活環境圏設定図

別添図面（18 頁：生活環境圏の設定図〔図面No.1〕）のとおり

②周辺図

別添図面（19 頁：周辺図〔図面No.2〕）のとおり

③住宅地図

別添図面（20 頁：住宅地図〔図面No.3〕）のとおり

④求積図及び求積表

別添図面（23, 24 頁：平面図兼求積図〔図面No.5-1, No.5-2〕）のとおり

⑤建物立面図

別添図面（25, 26, 27 頁：立面図〔図面No.6-1, No.6-2, No.6-3〕）のとおり

⑥騒音発生源位置図

別添図面（28 頁：騒音発生源位置図〔図面No.7〕）のとおり

⑦法4条に基づく大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針に係る対応状況確認書

別添のとおり

別紙 1

小売業者一覧

小売業者名	代表者氏名	住所	主要 販売品	店舗面積	開店時刻	閉店時刻
株式会社ニトリ	代表取締役 似鳥 昭雄	北海道札幌市北区新琴 似七条一丁目 2 番 39 号	家具	2,314 m ²	午前 9 時	午後 10 時
株式会社カワチ薬品	代表取締役 河内 伸二	栃木県小山市卒島 1293 番地	医薬品 日用品	893 m ²	午前 9 時	午後 10 時
株式会社 西松屋チェーン	代表取締役社長 大村 浩一	兵庫県姫路市飾東町庄 266 番地の 1	子供服	893 m ²	午前 9 時	午後 10 時
B 棟（物販 3）			未定	893 m ²	午前 9 時	午後 10 時
株式会社 ネクステージ	代表取締役 広田 靖治	愛知県名古屋市中区栄 四丁目 1 番 1 号中日ビル 15 階	中古車	1,281 m ²	午前 9 時	午後 10 時

A：上記面積の合計 6,274 m²

B：共用面積 0 m²

C：店舗面積（A＋B）： 6,274 m²

別紙2 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果とその算出根拠

騒音に係る環境基準（平成10年9月30日環境庁告示第64号）に基づく当該出店地の地域の類型及び基準値

予測地点	類型（用途地域）	基準値	
		昼間	夜間
地点A、B、C、D、E、A'	B類型（市街化調整区域）	55 d B以下	45 d B以下

※予測地点の位置及び用途地域は別添図面（28頁：騒音発生源位置図〔図面No.7〕）のとおり

＜昼間の等価騒音レベルの予測結果＞

予測地点	等価騒音レベル	昼間の基準値	評価
A地点（H：1.2m）	57dB	55 d B以下	×
B地点（H：1.2m）	48dB		○
C地点（H：1.2m）	48dB		○
D地点（H：1.2m）	47dB		○
E地点（H：1.2m）	55dB		○
A'地点（H：1.2m）	45dB		○

※予測地点ごとの詳細及び算出根拠は、騒音報告書11～15頁に記載

＜夜間の等価騒音レベルの予測結果＞

予測地点	等価騒音レベル	夜間の基準値	評価
A地点（H：1.2m）	33dB	45 d B以下	○
B地点（H：1.2m）	31dB		○
C地点（H：1.2m）	33dB		○
D地点（H：1.2m）	33dB		○
E地点（H：1.2m）	30dB		○
A'地点（H：1.2m）	25dB		○

※予測地点ごとの詳細及び算出根拠は、騒音報告書16頁に記載

—評価—

等価騒音レベルの予測結果は、A地点を除く地点で環境基準値以下です。A地点側（北側）は田が広がっており、住宅が立地しているA'地点では、環境基準値を10dB下回ります。よって、周辺環境に及ぼす影響は軽微であると思われます。

なお、周辺から苦情があった場合には誠意をもって対応します。

別紙3 夜間における騒音の予測結果とその算出根拠

騒音規制法における夜間（午後10時から午前6時）の規制基準値に基づく当該出店地の指定及び規制基準値

予測地点	用途地域	区域	規制基準値
a、b、c、a'、b'	市街化調整地域	第二種区域	45 dB 以下

※予測地点の位置及び用途地域指定は、別添図面（28 頁：騒音予測地点位置図〔図面No.7〕）のとおりに記載しております。

夜間騒音レベル最大値の結果一覧（定常騒音・自敷地境界）

単位：dB

対象騒音源		基準距離に おいての 各騒音源の 騒音レベル (dB)	予測地点					規制 基準値	用途地域
			a	b	c	a'	b'		
空調用室外機	AS7	65.0	60	25	17	40	25	45	市街化 調整区域
空調用室外機	BS26	65.0	25	47	22	24	37		
排気口	CK23	66.0	16	21	45	16	21		

※各予測地点における最大値を記載。

※予測地点ごとの詳細及び算出根拠は、騒音報告書 17～20 頁に記載。

—評価—

夜間騒音レベルの最大値の予測結果は、自敷地境界上の予測地点 a, b で基準値を上回っております。計画道路と水路を挟んだ畑の敷地境界の地点 a', b' では、基準値を下回っており、周辺環境に及ぼす影響は軽微であると思われます。

なお、周辺から苦情があった場合には誠意を持って対応致します。

別紙 4

○必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

【指針の計算式に基づき算出】

< A棟 >

店舗面積		2314		m ²
	6000以下	6000以下	2314	m ²
	6000以上	6000以上	0	m ²
保管日数			1 日	

廃棄物種類	A 1日あたり廃棄物排出量 指針原単位(単位 t/1000㎡)×S (t)				B 平均保管 日数	C 見かけ比重(t/㎡)		排出予測量 A×B÷C (㎡)
	店舗面積: S(1000㎡)		排出量 原単位			係数範囲 (t/㎡=kg/L)	使用係数	
紙製廃棄物	6000㎡以下	×	0.208	0.4813	1	0.10	0.10	4.813
	6000㎡超	×	0.011	0.0000				
	計		0.4813					
金属製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.007	0.0162	1	0.10-0.15	0.10	0.162
	6000㎡超	×	0.003	0.0000				
	計		0.0162					
ガラス製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.006	0.0139	1	0.10-0.30	0.10	0.139
	6000㎡超	×	0.002	0.0000				
	計		0.0139					
プラスチック製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.020	0.0463	1	0.01-0.04	0.01	4.628
	6000㎡超	×	0.003	0.0000				
	計		0.0463					
生ゴミ等	6000㎡以下	×	0.169	0.3911	1	0.55	0.55	0.711
	6000㎡超	×	0.020	0.0000				
	計		0.3911					
その他 可燃性 廃棄物等	面積に寄らず		0.054	0.1250	1	0.38	0.38	0.329
			0.1250					
D: 小売店舗必要保管容量の小計								10.782

併 設 施 設 等	施設等の種類	算 出 根 拠	必要保管容量
	なし		0 m ³
	E:併設施設等の必要保管容量の小計		0m
必 要 保 管 容 量 合 計 (D+E)			10.8 m ³

届 出 保 管 容 量								16.04 m ³
-------------	--	--	--	--	--	--	--	----------------------

< B棟物販 1 >

店舗面積		893		m ²
	6000以下	6000以下	893	m ²
	6000以上	6000以上	0	m ²
保管日数			1 日	

廃棄物種類	A 1日あたり廃棄物排出量 指針原単位(単位 t/1000㎡) × S (t)				B 平均保管 日数	C 見かけ比重(t/㎡ ³)		排出予測量 A × B ÷ C (㎡ ³)
	店舗面積: S(1000㎡)		排出量 原単位			係数範囲 (t/㎡ ³ =kg/L)	使用係数	
紙製廃棄物	6000㎡以下	×	0.208	0.1857	1	0.10	0.10	1.857
	6000㎡超	×	0.011	0.0000				
	計		0.1857					
金属製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.007	0.0063	1	0.10-0.15	0.10	0.063
	6000㎡超	×	0.003	0.0000				
	計		0.0063					
ガラス製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.006	0.0054	1	0.10-0.30	0.10	0.054
	6000㎡超	×	0.002	0.0000				
	計		0.0054					
プラスチック製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.020	0.0179	1	0.01-0.04	0.01	1.786
	6000㎡超	×	0.003	0.0000				
	計		0.0179					
生ゴミ等	6000㎡以下	×	0.169	0.1509	1	0.55	0.55	0.274
	6000㎡超	×	0.020	0.0000				
	計		0.1509					
その他 可燃性 廃棄物等	面積に寄らず		0.054	0.0482	1	0.38	0.38	0.127
	0.0482							
D: 小売店舗必要保管容量の小計								4.161

併 設 施 設 等	施設等の種類	算 出 根 拠	必要保管容量
	なし		0 m ³
	E:併設施設等の必要保管容量の小計		0m
	必 要 保 管 容 量 合 計 (D+E)		4.2 m ³

届 出 保 管 容 量								5.2 m ³
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------

< B棟物販 2 >

店舗面積		893		m ²
	6000以下	6000以下	893	m ²
	6000以上	6000以上	0	m ²
保管日数			1 日	

廃棄物種類	A 1日あたり廃棄物排出量 指針原単位(単位 t/1000㎡) × S (t)				B 平均保管 日数	C 見かけ比重(t/㎡ ³)		排出予測量 A × B ÷ C (㎡ ³)
	店舗面積: S(1000㎡)		排出量 原単位			係数範囲 (t/㎡ ³ =kg/L)	使用係数	
紙製廃棄物	6000㎡以下	×	0.208	0.1857	1	0.10	0.10	1.857
	6000㎡超	×	0.011	0.0000				
	計		0.1857					
金属製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.007	0.0063	1	0.10-0.15	0.10	0.063
	6000㎡超	×	0.003	0.0000				
	計		0.0063					
ガラス製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.006	0.0054	1	0.10-0.30	0.10	0.054
	6000㎡超	×	0.002	0.0000				
	計		0.0054					
プラスチック製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.020	0.0179	1	0.01-0.04	0.01	1.786
	6000㎡超	×	0.003	0.0000				
	計		0.0179					
生ゴミ等	6000㎡以下	×	0.169	0.1509	1	0.55	0.55	0.274
	6000㎡超	×	0.020	0.0000				
	計		0.1509					
その他 可燃性 廃棄物等	面積に寄らず		0.054	0.0482	1	0.38	0.38	0.127
	0.0482							
D: 小売店舗必要保管容量の小計								4.161

併 設 施 設 等	施設等の種類	算 出 根 拠	必要保管容量
	なし		0 m ³
	E:併設施設等の必要保管容量の小計		0m
必 要 保 管 容 量 合 計 (D+E)			4.2 m ³

届 出 保 管 容 量								5.4 m ³
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------

< B棟物販 3 >

店舗面積		893		m ²
	6000以下	6000以下	893	m ²
	6000以上	6000以上	0	m ²
保管日数			1 日	

廃棄物種類	A 1日あたり廃棄物排出量 指針原単位(単位 t/1000㎡) × S (t)				B 平均保管 日数	C 見かけ比重(t/㎡ ³)		排出予測量 A × B ÷ C (㎡ ³)
	店舗面積: S(1000㎡)		排出量 原単位			係数範囲 (t/㎡ ³ =kg/L)	使用係数	
紙製廃棄物	6000㎡以下	×	0.208	0.1857	1	0.10	0.10	1.857
	6000㎡超	×	0.011	0.0000				
	計		0.1857					
金属製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.007	0.0063	1	0.10-0.15	0.10	0.063
	6000㎡超	×	0.003	0.0000				
	計		0.0063					
ガラス製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.006	0.0054	1	0.10-0.30	0.10	0.054
	6000㎡超	×	0.002	0.0000				
	計		0.0054					
プラスチック製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.020	0.0179	1	0.01-0.04	0.01	1.786
	6000㎡超	×	0.003	0.0000				
	計		0.0179					
生ゴミ等	6000㎡以下	×	0.169	0.1509	1	0.55	0.55	0.274
	6000㎡超	×	0.020	0.0000				
	計		0.1509					
その他 可燃性 廃棄物等	面積に寄らず		0.054	0.0482	1	0.38	0.38	0.127
	0.0482							
D: 小売店舗必要保管容量の小計								4.161

併 設 施 設 等	施設等の種類	算 出 根 拠	必要保管容量
	なし		0 m ³
	E:併設施設等の必要保管容量の小計		0m
必 要 保 管 容 量 合 計 (D+E)			4.2 m ³

届 出 保 管 容 量								4.86 m ³
-------------	--	--	--	--	--	--	--	---------------------

< C棟 >

店舗面積		1281		m ²
	6000以下	6000以下	1281	m ²
	6000以上	6000以上	0	m ²
保管日数			1 日	

小売店舗	廃棄物種類	A 1日あたり廃棄物排出量 指針原単位(単位 t/1000㎡) × S (t)				B 平均保管 日数	C 見かけ比重(t/㎡)		排出予測量 A × B ÷ C (㎡)
		店舗面積: S(1000㎡)		排出量 原単位			係数範囲 (t/㎡=kg/L)	使用係数	
	紙製廃棄物	6000㎡以下	×	0.208	0.2664	1	0.10	0.10	2.664
		6000㎡超	×	0.011	0.0000				
		計		0.2664					
	金属製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.007	0.0090	1	0.10-0.15	0.10	0.090
		6000㎡超	×	0.003	0.0000				
		計		0.0090					
	ガラス製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.006	0.0077	1	0.10-0.30	0.10	0.077
		6000㎡超	×	0.002	0.0000				
計		0.0077							
プラスチック製 廃棄物	6000㎡以下	×	0.020	0.0256	1	0.01-0.04	0.01	2.562	
	6000㎡超	×	0.003	0.0000					
	計		0.0256						
生ゴミ等	6000㎡以下	×	0.169	0.2165	1	0.55	0.55	0.394	
	6000㎡超	×	0.020	0.0000					
	計		0.2165						
その他 可燃性 廃棄物等	面積に寄らず		0.054	0.0692	1	0.38	0.38	0.182	
				0.0692					
	D: 小売店舗必要保管容量の小計								5.969

併 設 施 設 等	施設等の種類	算 出 根 拠	必要保管容量
	なし		0 m ³
	E:併設施設等の必要保管容量の小計		0m
必 要 保 管 容 量 合 計 (D+E)			6.0 m ³

届 出 保 管 容 量								9.55 m ³
-------------	--	--	--	--	--	--	--	---------------------